

KENWOOD

ポータブルMDプレーヤー

DMC-L3

取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。また、この取扱説明書は大切に保管してください。本機は国内専用モデルですので、本機のACアダプターを外国で使用することはできません。

Precaution for use

This unit is designed for domestic use only, and it is very dangerous to use the attached AC adaptor abroad. Never use it out of Japan.

株式会社 ケンウッド

KENWOOD CORPORATION

〒150-8501 東京都渋谷区道玄坂 1-14-6

- 商品および商品の取り扱いに関するお問い合わせは、お客様相談室をご利用ください。
お客様相談室
(東京) 電話 (03) 3477-5335
〒153-0042 東京都目黒区青葉台 3-17-9
(大阪) 電話 (06) 6357-5335
〒534-0024 大阪府都島区東野田町 1-20-5 (大阪京橋第一生命ビル)
- アフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または、添付の「ケンウッドサービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。



次の付属品がそろっていることを確認してください。
ACアダプター(1) 充電電池・NB-160(1) リモコン(1)
ステレオヘッドホン(1) バッテリーキャリングケース(1)

B60-4433-00 00 (JA) (J) [AF] 9908

定 格

- 型式 ミニディスクデジタルオーディオシステム
読み取り方式 非接触光学式読み取り方式 (半導体レーザー)
サンプリング周波数 ... 44.1 kHz
音声圧縮方式 ATRAC方式 (Adaptive Transform Acoustic Coding)
チャンネル数 2チャンネル
周波数特性 20Hz ~ 20,000 Hz (±3dB)
ワウ・フラッター 測定限界 (±0.001% W.PEAK) 以下
入力/出力端子 リモコン/ヘッドホン端子
実用最大出力 7 mW+7 mW
- 電 源
- DC IN端子 (4 - 5.1V)
: 付属ACアダプター (100V AC 50/60 Hz)
: カーバッテリーアダプター (別売品 DC-C70)
- DC 1.2V : 付属専用充電電池 (NB-160) × 1 (充電時間、約3時間)
DC 1.5V : 市販単3型アルカリ乾電池 × 1
- 電池使用時間 (完全充電時)
付属充電電池 (NB-160) × 1 約 15 時間
市販単3型アルカリ乾電池 × 1 約 18 時間
- 0.5mW+0.5mW 出力時 (16Ω負荷)。
 - 周囲温度25℃にて充電/連続使用したときの標準値です。
 - 乾電池のメーカーや種類、使用環境、温度によって、使用時間は異なります。
- 外形寸法 (突起物、含まず)
- 幅 : 99.9 mm
高さ : 17.4 mm
奥行 : 75 mm
- 質量 (重量) 約120 g (正味) 付属充電電池含まず
約145 g (正味) 付属充電電池含む



- これらの定格およびデザインは、改善のため、予告なく変更することがあります。
- 極端に寒い (水が凍るような) 場所では十分な性能が発揮できないことがあります。

安全上のご注意

△ : 本ページは安全確保のために、必ずお読みください。

製品を安全にご使用いただくため、この「安全上のご注意」をご使用前によくお読みください。

この「安全上のご注意」には、当社の本機以外のポータブルオーディオ機器全般についての内容も記載しています。(説明項目の中には、操作説明部と重複する内容もあります。)

絵表示について

この取扱説明書 (安全編) では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為に、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。内容を良く理解してから、本文をお読みください。



警告 :

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意 :

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は、注意 (危険・警告を含む) を促す内容があることを告げるものです。

図の中に具体的な注意内容 (左図の場合は感電注意) が描かれています。



⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容 (左図の場合は、分解禁止) が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容 (左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け) が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用・故障・その他の不具合およびこの製品の使用によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- お客様または第三者がテープ・ディスクなどへ記録された内容の損害
- 録音・再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害



警 告

安全上のご注意

ACアダプターは交流100ボルト以外の電圧で使用しない



この機器のACアダプターは、交流100ボルト専用です。指定以外の電源電圧で使用しないでください。

火災・感電の原因となります。

放熱に注意



ACアダプターは次のような使い方をしないでください。

- 風通しの悪い、狭い所に押し込む。
- 布を掛けたり、じゅうたん、布団の上において使用する。内部に熱がこもり、火災の原因となります。

風呂、シャワー室では使用しない

- 風呂、シャワー室など湿度の高いところや、水はねのある場所では使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

異常が起きた場合は

- 煙が出たり、変な臭いや音がする場合は、すぐに電源スイッチを切り、ACアダプターをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙や、異臭、異音が消えたのを確かめてから修理をご依頼ください。

指定のACアダプターを使う

- 充電するときや電源を供給するときは、機器に付属、または指定のACアダプターをお使いください。指定以外のACアダプターを使用すると電池の破裂、液漏れにより、火災、けがや周囲を汚損の原因となります。

ACアダプターのプラグは清潔に

- ACアダプターの刃および刃の付近に埃や金属物が付着している場合は、ACアダプターを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

ケースを絶対に開けないでください

- ACアダプターや機器の裏ぶた、カバーを開けたり、改造をしないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。点検、修理は販売店または当社サービス拠点にご依頼ください。

機器の内部に水や異物を入れない

- 内部に水や異物などが入った場合は、まず電源スイッチを切り、ACアダプターをコンセントから抜いて、点検、修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

落下した機器は使わない

- ACアダプターや機器を落としたり、カバーやケースがこわれた場合は、電源スイッチを切り、ACアダプターをコンセントから抜き、電池を取り出して、点検、修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

事故防止のために

- 自転車に乗りながら、または自動車・オートバイなどの運転中は、絶対にヘッドホンを使用しないでください。また、歩行中にこの機器を聴く場合は、特に踏切や交差点などでは周囲の交通に十分注意してください。交通事故の原因となります。

雷が鳴り始めたら

- ACアダプターには触れないでください。感電の原因となります。
- 屋外の場合は、使用を中止し、機器から離れてください。落雷の原因となります。

電池は放置しない

- 電池は、幼児の手の届かないところへ置いてください。ボタン電池など小型の電池は特にご注意ください。電池をあやまって飲み込むおそれがあります。万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

乾電池は充電しない

- 乾電池は充電しないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災・けがの原因となります。

ACアダプターを熱器具に近付けない

- ACアダプターを熱器具（ストーブ、アイロンなど）に近付けないでください。
被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

不安定な場所には置かない

- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

湿気やほこりのある場所に置かない

- 油煙や湯気のある調理台、加湿器のそば、湯気やほこりの多い場所には置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

温度の高い場所には置かない

- 窓を閉めきった自動車の中や、直射日光があたる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。
本体や部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

ACアダプターの抜き差しは

- ぬれた手でACアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- ACアダプターは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しないでください。
発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。
ACアダプターを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。必ずACアダプター本体を持って抜いてください。

- ACアダプターはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
差し込みが不完全ですと発熱したり埃が付着して火災の原因となることがあります。また、ACアダプターの刃に触れると感電することがあります。

充電終了後はACアダプターを抜く

- 充電終了後は、ACアダプターをコンセントから抜いてください。そのままにしておくと火災の原因となることがあります。

長期間使用しないときは

- 旅行などで長期間、ご使用にならないときは、安全のため必ずACアダプターをコンセントから抜き、電池を取り出しておいてください。
火災の原因となることがあります。

自動車からの電源

- 自動車からの電源でご使用の場合は、指定のアダプターを使用してください。
それ以外のものを使用すると火災・感電の原因になることがあります。

指定以外のコードを使わない

- 関連機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。
指定以外のコードを使用したりコードを延長すると発熱し、やけどの原因となることがあります。

指をはさまない

- お子様がカセットテープ、ディスク挿入口に手を入れないようにご注意ください。
指がはさまれて、けがの原因となることがあります。

レーザー光源はのぞかない

- レーザー光源をのぞき込まないでください。
レーザー光が目にあたると視力障害を起こすことがあります。

注意

安全上のご注意

△:本項目は安全確保のために、必ずお読みください。

ひび割れディスクは使わない

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは、使用しないでください。
ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散って、けがの原因となることがあります。

音量に気をつけて

はじめに音量（ボリューム）を最小にしてください。
突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。
ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにしてください。
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

電池の取扱い

次のことを、必ず守ってください。

- 指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
- 電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れてください。
- 電池、電池ケースは、金属製のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアピンなどと一緒には携帯、保管しないでください。
- 充電式電池に張ってあるビニールカバーは、はがさないでください。

- 極性表示（プラス“+”とマイナス“-”の向き）に注意し、表示どおりに入れてください。
- 長期間使用しないときや常時ACアダプターでご使用になるときは、電池を取り出しておいてください。

誤った使い方をすると、ショートしたり、破裂、液漏れにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
液がもれた場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

お手入れの際は

お手入れの際は安全のためACアダプターをコンセントから抜いてください。
感電の原因となることがあります。

3年に1度程度を目安に、機器内部の点検、清掃をお勧めします。もよりの販売店、またはケンウッド営業所に費用を含めご相談ください。
内部にほこりのたまったまま長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。

別売品

- ニッケル水素充電電池 NB-150S(1本)
- カー電源アダプター DC-C70
- カーカセットアダプター CAC-2

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら、サービスに依頼する前に症状に合わせて一度チェックしてみてください。

もう一度お調べください

| 症状 | 原因 | 処置 |
|----------------|---|---|
| 電源が入らない | <ul style="list-style-type: none"> ディスクホルダーがしっかり閉まっていない。 電池が消耗している。 ホールド(誤操作防止)状態になっている。 電池が正しく入っていない。 | <ul style="list-style-type: none"> もう一度閉め直す。 充電電池を充電する。 乾電池を新品と交換する。 ホールドを解除する。 電池を正しく入れる。 |
| 音が聞こえない | <ul style="list-style-type: none"> 音量が最小になっている。 リモコンやヘッドホンがはずれている。 | <ul style="list-style-type: none"> 音量を上げる。 しっかり差し込む。 |
| キーを押しても操作ができない | <ul style="list-style-type: none"> ホールド(誤操作防止)状態になっている。 電池が消耗している。 リモコンやヘッドホンがしっかり差し込まれていない。 ディスクホルダーがしっかり閉まっていない。 | <ul style="list-style-type: none"> ホールドを解除する。 充電電池を充電する。 乾電池を新品と交換する。 しっかり差し込む。 |
| 音がとぎれる | <ul style="list-style-type: none"> ディスクにキズ等があるか、記録状態が良くない。 振動が多いところに置いている。 | <ul style="list-style-type: none"> MDを取り換える。 振動の少ない場所に置く。 |
| 充電しない | <ul style="list-style-type: none"> 市販の充電電池を使っている。 充電されている電池を使っている。 本機が直射日光などで高温になっている。 付属以外のACアダプターを使用している。 ACアダプターが外れている。 | <ul style="list-style-type: none"> 専用の充電電池(NB-160)を使う。 そのまま使用できます。 本機が常温になるまで待つ。 付属の専用ACアダプターを使う。 ACアダプターをしっかりと接続する。 |
| 雑音が出る | <ul style="list-style-type: none"> テレビや携帯電話など、強い磁気や電波が発生するものの近くにある。 | <ul style="list-style-type: none"> テレビや携帯電話から離す。 |

こんな表示がでたときは

| 表示 | 意味 | 処置 |
|----------------------|---|--|
| ノーマルディスク "noDISC" | ●MDが入っていない。 | ●MDを入れる。 |
| フランク "BLANK" | ●MDに何も録音されていない | ●録音済みのMDに取り換える。 |
| "ERROR" | <ul style="list-style-type: none"> ●*UTOCの内容が異常。 ●ディスクにキズ等があつて再生できない。 ●結露している。 | <ul style="list-style-type: none"> ●MDを取り換える。 ●MDを取り換える。 ●数時間放置し、乾燥させてから使用する。 |
| ローバッテリー "LoBATT" | ●電池が消耗している。 | ●充電電池を充電する。 乾電池を新品と交換する。 |
| ホールド "HOLD" | ●ホールド状態になっている。 | ●ホールドを解除する。 |

*UTOC : 録音用ミニディスクには、UTOC (User's Table Of Contents) と呼ばれる情報を記録するエリアがあります。このUTOCには曲数や演奏時間、文字情報など、書き換え可能な情報が入っています。

異常がおきたときは

本システムはマイコンを使用していますので、外部からの雑音や妨害ノイズにより、正常に動作しないことがあります。そのような場合、電源コードおよび電池を一度抜いてから、あらためてご使用ください。

ご自分で修理はしないでください。

- ご自分で修理することは大変危険です。

Thank you for purchasing this KENWOOD product. To obtain the best performance from this product, please read this manual carefully. Please refer to the illustrations in the Japanese instruction when operating this unit.

POWER SOURCE

When using the unit with the rechargeable battery

Charge the rechargeable battery according to the following procedure.

- ① Open the battery compartment cover.
- ② Insert the arrow end of the battery first, and then close the battery compartment cover.
- ③ Plug the AC adaptor into an AC outlet (AC 100V) and plug the other end into the DC IN on the main unit.
- ④ Press the ■ (stop/off) key twice.
 - Battery charging will be complete in 3 hours. When battery charging is complete, the battery charge indicator will go out.

When using the unit with the AC adaptor

Connect the AC adaptor cord to the DC IN 4.5V jack on the main unit, and plug it into an AC outlet (AC 100V).

When using the unit with the Commercially sold AA alkaline battery (LR 6)
Insert the AA alkaline battery making sure positive (+) and negative (-) poles are correctly aligned.

Battery performance

| | |
|-------------------------------------|------------------|
| Rechargeable battery (full charged) | Approx. 15 hours |
| Alkaline battery (LR-6) | Approx. 18 hours |

Make sure the HOLD switch has been released

- When the HOLD function is engaged, the unit will not respond to operation of the keys.

MINIDISC PLAYBACK

Normal playback

- ① Plug in the remote control and headphones.
 - Insert the plug fully.
- ② Inserting a recorded MiniDisc.
 - (1) Slide the OPEN slider in the direction shown by the arrow to open the disc holder.
 - (2) Insert the arrow end of the MiniDisc first, while pushing the center of the MiniDisc.
 - (3) Close the disc holder.
- ③ Press the ►/|| key (power comes ON and playback starts from the first track).

To playback various ways

| To | Procedure (main unit or remote control) |
|--|---|
| Interrupt playback | Press the ►/ key. Press the ►/ key again to resume playback. |
| Move the beginning of the next track | (During playback) Press the ►► key. |
| Restart the track currently being played | (During playback) Press the ◀◀ key. |

To adjust the volume

Press the ▲ (+) key to increase the volume. Press the ▼ (-) key to reduce the volume.

To stop playback

- Press the ■ (stop/off) key.
- After stopping playback or turning off the power, if the ►/|| key is pressed, playback will resume from the start of the track that playback was stopped.
If the MiniDisc is removed and then inserted, playback will start at the first track.
- When about 3 minutes have passed after playback has stopped, the unit will automatically turn off the power.

To turn off the power

Press the ■ (stop/off) key while the unit is in the stop mode.

To remove a MiniDisc

Slide the OPEN slider in the direction indicated by the arrow and remove MD.

Fast forward/fast reverse (SEARCH) (only by remote control operation)

Press the MODE key once. (during playback.)

- Press and hold down either the ◀◀ key or the ►► key.

For forward search:

Keep pressing the ►► key during playback.

For reverse search:

Keep pressing the ◀◀ key during playback.

- When you lift your finger off the key, normal playback will be resumed.

Changing the display (only by remote control operation)

Press the MODE key twice. (during playback or stop status.)

- The mode changes each time the ◀◀, ►► key is pressed.

When pressed during STOP operation:

- (1) Disc name
- (2) Total number of tracks
- (3) Total playing time
- (4) KENWOOD logo display

When pressed during PLAY operation:

- (1) Title of track being played
- (2) Number of track currently being played
- (3) Elapsed time of track currently being played
- (4) ◀◀ KENWOOD ►► logo display

Note:

- This unit can display katakana characters which conform to the MD standard specifications. If a nonstandard disc is played back, katakana characters may not be displayed.

Repeat play (REPEAT)

- This function can be switched ON or OFF with the slide switch on the main unit.

"OFF": Released



"ON": Repetition of all track

Changing the tone (BASS BOOST)

- This function can be switched ON or OFF with the slide switch on the main unit.

"OFF": Released



"ON": Low frequencies are emphasized.

CONVENIENT FUNCTIONS

Avoiding faulty operation (HOLD)

When you are operating the unit on a train or when you are carrying it with the power off, this function allows you to prevent faulty operation due to accidental key operation. (Both the main unit and remote control should be carried with the HOLD function engaged.)

- Slide the HOLD switch in the direction indicated by the arrow.
- The slide keys on the main unit (REPEAT, BASS BOOST) cannot be locked by HOLD.

Service life of the battery

While the unit is being operated, the battery indicator will appear in the display. (When the external power source terminal (AC adaptor, etc.) is used, the battery indicator will not be displayed.)

When the battery is almost completely exhausted, the remaining battery life indicator itself will flash (main unit), and then character information indicator itself will flash (remote control).

When the battery has run completely out, "LoBATT" will appear in the display on the remote control. The power to the player will be disconnected automatically.

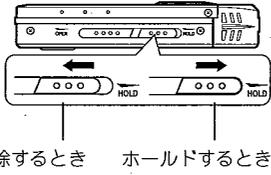
保証とアフターサービス (よくお読みください)

1. 保証について
 - 保証書—製品には保証書が(別途)添付されております。保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
 - 保証期間—お買い上げの日より1年間です。電池や、一部の消耗部品の交換、ならびに落下、水没など、不適切なご使用による故障の場合は、保証期間内でも有料となります。詳しくは保証書をご覧ください。
2. 修理に関するご相談ならびにご不明な点は
お買い上げの販売店または添付の「ケンウッドサービス網」に記載されている、当社サービス拠点にお問い合わせください。
3. 補修用性能部品の最低保有期間
ステレオの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後、8年間です。この期間は、通商産業省の指導によるものです。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
4. 修理を依頼されるときは
「故障かな?と思ったら」に従って調べていただき、なお異常があるときは、製品の使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または添付の「ケンウッドサービス網」に記載されている、当社サービス拠点にお問い合わせください。この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
 - お客様または第三者がテープ・ディスクなどへ記録された内容の損害
 - 録音・再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害
5. アフターサービスについて
 - 保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドのサービスセンター、サービスステーションが修理をさせていただきます。
 - 修理に際しましては保証書をご提示ください。
 - 保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
 - 出張修理、持込修理のどちらが適用されるかは機種によって異なります。保証書の記載をご確認ください。
 - 修理料金の仕組み(有料修理の場合は、次の料金をいただきます)
 - ① 技術料：故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等の設備費や、一般管理費などが含まれています。
 - ② 部品代：修理に使用した部品の代金です。その他、修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
 - ③ 出張料：製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。
 - 修理のために本機をお持ち込みになるときは、本体のほかリモコン、ヘッドホン、ACアダプターなど付属品も一緒にをお持ちください。
6. 本機に添付の保証書は、日本国内においてのみ有効です。
 - This warranty is valid only in Japan.

誤操作を防ぐために(HOLD)

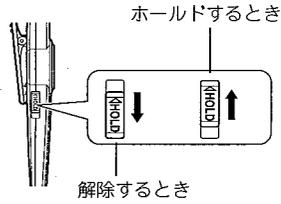
電源を切って持ち歩くときや電車の中で聞くとときなど、誤ってボタンが押されても本体が動作しないようにすることができます。(本体、リモコン両方とも、ホールドしておくことをおすすめします。)

本体の操作キーをホールドするには



●本体スライドスイッチ(REPEAT, BASS BOOST)は、^{ホールド}HOLDがききません。

リモコンの操作キーをホールドするには

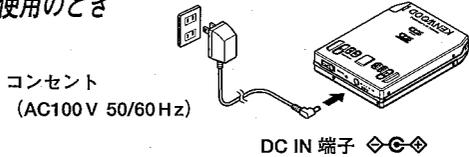


電源の準備

使用電源について

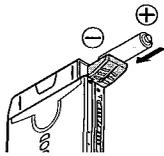
本機の電源には、付属の充電電池、市販の単3型アルカリ乾電池、付属のACアダプターまたは、専用のカーバッテリーアダプター等が使用できます。用途に応じてご使用ください。

ACアダプターを使用のとき



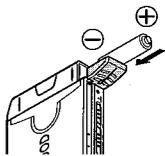
充電電池を使用のとき

- ⊕極と⊖極に注意して、充電電池を入れます。
- 初めて使用するときには、充電してから使用してください。



市販の単3型アルカリ乾電池を使用のとき

- ⊕極と⊖極に注意して、単3型アルカリ乾電池を入れます。



注意

電池ぶたを開けるときは、爪を使わないでください。(けがの原因になることがあります。)

車の中で使うには

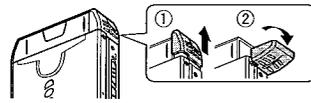
カーステレオに接続して聴くには、別売品のカーバッテリーアダプター(DC-C70)、およびカーカセットアダプター(CAC-2)をご使用ください。カーステレオの外部入力端子(AUX入力端子など)への接続は故障の原因となりますので絶対におやめください。

充電電池を充電するには

- ^{ホールド}HOLDスイッチでホールド状態を解除してからキーを操作してください。
- 付属の充電電池は完全に充電されていません。最初に次の手順で充電してください。
- 電源OFFの状態にしてから充電してください。(本体を操作しているときは充電できません。)

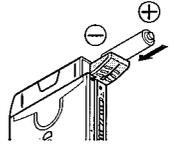
1 充電電池をセットする

1 電池ぶたを開ける



- ①電池ぶたをスライドさせる。
- ②電池ぶたを開ける。

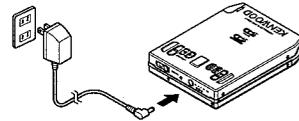
2 充電電池を入れ、電池ぶたを閉める



- ⊕極と⊖極に注意して、充電電池を入れます。

2 充電する

1 付属のACアダプターをつなぐ



DC IN 端子 ◊C◊

2 本体(リモコン)の■キーを、2回続けて押す



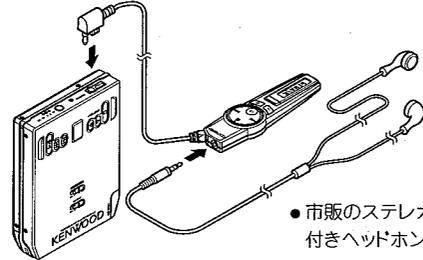
- 正しく充電電池をセットしていても、バッテリー表示が点灯しないときは、充電電池の寿命が考えられます。新しい充電電池と交換してください。
- 充電は約3時間で完了します。

再生のしかた(基本編)

再生のしかた

^{ホールド}HOLDスイッチでホールド状態を解除してからキーを操作してください。ホールド状態ではキーの操作をしても動作しません。

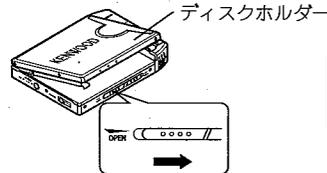
1 リモコンとヘッドホンを接続する



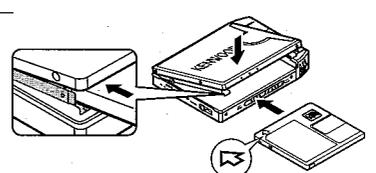
- 市販のステレオミニプラグ(φ3.5mm)付きヘッドホンも使用できます。

2 録音済みMDを入れる

1 ディスクホルダーを開く



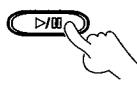
2 MDを入れて、手で閉める



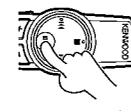
- ディスクホルダーは無理に開けないでください。故障の原因となります。
- MDの中央部を押して、ロックされるまで入れてください。

3 再生を始める

本体



リモコン



- 電源が入り、1曲目から再生が始まります。
- 曲名が入っていないMDは"NO TITLE"と表示されます。
- 最後の曲が終わると、停止します。

飛び越し選曲 (スキップ)

◀◀、▶▶キーを使って、聴きたい曲の頭出しをして再生することができます。

スキップアップ

▶▶: 曲番を上げる

- 再生中に、▶▶キーを1回押すごとに次の曲に飛び越し再生します。
- ▶▶キーを押しつづけると曲番が次々と変わります。

スキップダウン

◀◀: 曲番を下げる

- 再生中に、◀◀キーを1回押すと現在再生中の曲の先頭に飛び越し再生します。
- ◀◀キーを押しつづけると曲番が次々と変わります。

音量を調節するときは

本体 : ▲、▼キーを押して調節する
リモコン : +、-キーを押して調節する

- 音量レベルは、0~30まで設定できます。(リモコンに音量レベルが表示されます。)

一時停止をするときは

再生中に押します。(表示が点滅します)

本体 : ▶|||キーを押す
リモコン : ▶|||キーを押す

- 押すたびに、一時停止と再生が切りかわります。

再生を止めるときは

再生中または、一時停止中に押します。

本体 : ■キーを押す
リモコン : ■キーを押す

電源を切るときは

停止中に押します。

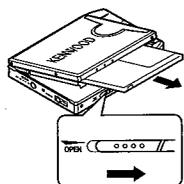
本体 : ■キーを押す
リモコン : ■キーを押す

- 停止中、何も操作せずに約3分間放置された場合、自動的に電源が切れます。

リジューム機能について

再生を止めたり、電源を切った後再び再生すると、止めた曲の最初から再生が始まります。これをリジューム機能といいます。MDを交換したときは、1曲目から再生します。

MDを取り出すときは



- 電源を切ったあと、^{OPEN}つまみを矢印方向に動かしてディスクホルダーを開きMDを取り出します。

早送り・早戻し(サーチ)

(リモコンのみの操作です)

再生中に操作します。

- モード
- ① MODEキーを1回押す(リモコン表示部に"◀◀/▶▶"と表示されます)
 - ② "◀◀/▶▶"表示中に、◀◀キーまたは▶▶キーを押し続ける

早送りするとき:
再生中に▶▶キーを押し続けます。

早戻しするとき:
再生中に◀◀キーを押し続けます。

- 指をはなすと通常の再生に戻ります。



1. 早送りの状態で最後の曲の終わりまでくると、停止状態になります。
2. 早戻しで1曲目の最初までくると、再生を始めます。
3. 録音の状態によっては、早送り/早戻し中に音がとぎれることがあります。

ディスプレイモードを切り換えるには

(リモコンのみの操作です)

停止中

- モード
- ① MODEキーを連続して2回押す
 - ② 表示点滅中に◀◀キーまたは▶▶キーを押す

◀◀キーまたは▶▶キーを押すたびに切りかわります。

- ① ディスク名表示
- ② 総曲数表示
- ③ 総時間表示
- ④ "KENWOOD"表示

再生中

- モード
- ① MODEキーを連続して2回押す
 - ② 表示点滅中に◀◀キーまたは▶▶キーを押す

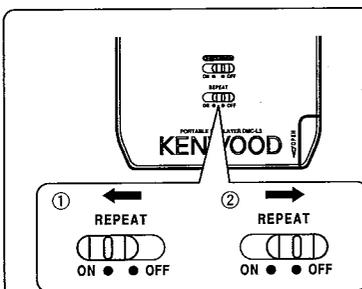
◀◀キーまたは▶▶キーを押すたびに切りかわります。

- ① 再生中の曲名表示
- ② 再生中の曲番表示
- ③ 再生中の曲の経過時間表示
- ④ "♪♪KENWOOD♪♪"表示



1. MDに曲名やディスク名が付いていないときは、"NO TITLE"と表示されます。
2. この製品は、MDの標準規格にしたがったカタカナ文字の表示が可能となっています。規格に合わないMDを再生した場合は、正しいカタカナ表示にならないことがあります。

くり返し聴くには

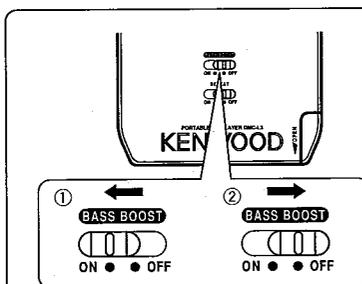


本体スライドスイッチで、"ON"か"OFF"の設定ができます。

- ① "ON": 全曲リピート再生モード
- ② "OFF": 解除

音質を変えて楽しむとき(BASS BOOST)

バスブースト



本体スライドスイッチで、"ON"か"OFF"の設定ができます。

- ① "ON": 低音をより強調
- ② "OFF": 解除



低音を強調しているときに音量を上げすぎると、音がひずむことがあります。このときはBASS BOOSTをOFFするか、音量レベルを下げてください。

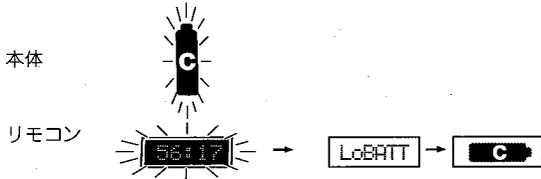
充電電池使用上のご注意 (ニッケル水素充電電池・NB-160)

- 専用の充電電池以外のは使わないでください。故障の原因となります。
- 本機の充電電池にはニッケル水素充電電池を使用しております。この電池の特性上、充電電池を使用しなくても最低2か月に1回は充電してください。
- 充電電池は約500回充電することができます。
- 充電しても使用時間が短くなったときは、充電電池を新しいものと交換してください。(別売品NB-150Sをご使用ください)
- 本機は電源OFFの時でも、わずかに電流が流れます。長い間使用しないときは、充電電池を外しておいてください。
- 充電式電池を持ち運ぶときは付属のバッテリーキャリングケースに入れてください。ケースに入らずに、キーホルダーなどの金属類と一緒にポケットなどに入れると、電池の+と-がショートして危険です。

充電中や使用中に、充電電池が暖かくなる場合がありますが異常ではありません。

バッテリー表示について

- 電池残量が少なくなると表示が以下のように点滅します。充電するか、新しいアルカリ電池に交換してください。
- 電池残量がなくなると、"LoBATT"が表示され、電源が自動的に切れます。



簡単なお手入れ

汚れたときは

- 乾いた柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、布に少し水を含ませてふいてください。
- そのあと必ず乾いた布でからぶきしてください。

プラグなどのお手入れ

- ヘッドホンなどのプラグは常にきれいにしておいてください。汚れがつくと雑音が出たり、リモコンが動作しなくなることがあります。

-  1. ベンジン、シンナーなどの薬品類は使わないでください。変質、変色の恐れがあります。
- 2. 油をささないでください。故障の原因になります。

MDの取り扱いについて

MDはカートリッジに入っているため、ゴミや指紋を気にしないで手軽に取り扱うことができます。ただし、カートリッジの汚れやそりなどは誤動作の原因となります。いつまでも美しい音を楽しむため、次のことにご注意ください。

MDに直接触れないで

- シャッターを手で開けて、MDに直接触れないでください。無理に開けると故障の原因となる恐れがあります。

お手入れのしかた

- 定期的にカートリッジについたホコリやゴミを乾いた布でふき取ってください。

置場所について

- 直射日光が当たる所や、自動車の中などの、温度の高いところや、湿度の高いところには置かないでください。
- 海辺など、カートリッジの中に砂やほこりが入りやすい場所に放置しないでください。

ラベルを貼るときお願い

- MDにラベルを貼り付けるときは、次のことを守って正しく貼ってください。
 - ① ラベルは指定の位置に正しく貼ってください。
 - ② ラベルを重ねて貼らないでください。
 - ③ ラベルが浮き上がったり、めくれたりしないようにしてください。
- 正しくラベルを貼り付けないと、ディスクが内部につまって取り出せなくなることがあります。
- ラベルがうまく貼れなかったときは、ていねいに剥がして貼り直してください。

結露にご注意

本機と外気の温度差が大きいと、本機に水滴(露)が付くことがあります。この現象がおきますと、本機が正常に動作しないことがあります。このようなときには、数時間放置し、乾燥させてからご使用ください。

次のような状態のときは、特に結露にご注意ください。
気温差の大きいところへ持ち込んだときや、湿気の高い部屋など。

ステレオ音のエチケット



- 楽しい音楽も、時と場所によっては気になるものです。近くにいる人や、となり近所への配慮を十分にいたしましょう。
- 特に密集した場所でご使用になる場合は、音量を控え目にするなどして、お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

ドルビーラボラトリーズの米国および外国特許に基づく許諾製品